

変更契約の調書

工事名 市道俎柳1号線 側溝整備工事

当初

施工作場所 南陽市 俎柳 地内

請負業社名 株式会社石川工務店

工事種別 土木一式

工事概要 側溝整備工事 施工延長 $\Sigma L=77.0m$

- ・土工 N=1式
- ・排水工 防音側溝(FXトーレン) L=73.0m BOXカルバート L=4.0m
集水枠工 N=3基
- ・舗装工 N=1式
- ・仮設工 N=1式

契約金額 6,820,000円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工同期 着工 令和7年7月18日

完成 令和7年12月24日

第1回変更

変更年月日 令和7年12月8日

変更金額(変更後) 9,931,900円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工同期(履行期間) 完成 令和7年12月24日

変更理由 1. 排水工について

当初の排水計画について、流水方向を南側の集水枠へ接続することで計画していたが、接続部分で降水量が増加することで、道路冠水が発生する状況であった。その為、当初接続予定集水枠から、流水を分散し冠水発生を緩和軽減させるため、縦断計画を変更し実施した。

上記理由に伴い、側溝の規格を変更したため、排水工を増工し処理したい。

※令和7年9月30日付工事打合簿にて変更指示済

	当初	変更
防音側溝(FXトーレン)250×250	L=73.0m	L=-m
勾配調整側溝300×300	L=-m	L=65.0m

2. 函渠工について

終点部の交差点隅切り部について、当初設計で集水枠により拡幅することとしていたが、起工測量の結果、現況の横断部が鉄筋コンクリート水路にコンクリート蓋を設置した構造であり適正かつ安全な構造を図る為、ボックスカルバートを新設し安全性が図れる構造としたい。

上記理由に伴い函渠工を増工し処理したい。

※令和7年9月30日付工事打合簿にて変更指示済

	当初	変更
ボックスカルバート600×600	L=-m	L=10.0m

3. 舗装工について

当初計画で舗装復旧をオーバレイ工にて設計していたが、排水計画の変更に伴い、隣接地及び市道路面の排水を考慮し、舗装についても再計画したところ、オーバレイ工では舗装厚の確保が困難な施工区間があった。そのため施工可能な範囲を判断し、オーバレイ工と打ち換え工法での施工に変更し実施したい。

上記理由に伴い舗装工を増工し処理したい。

	当初	変更
表層(車道・路肩部)オーバレイ (再生密粒度As13F t=40mm Tコート)	A=368m ²	A=163m ²
表層(車道・路肩部) (再生密粒度As13F t=50mm Pコート)	A=-m ²	A=263m ²

※令和7年9月30日付工事打合簿にて変更指示済

4. その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。